



8 / 4

### 土岐紅陵高校野球部 戦没者慰霊碑の清掃ボランティア

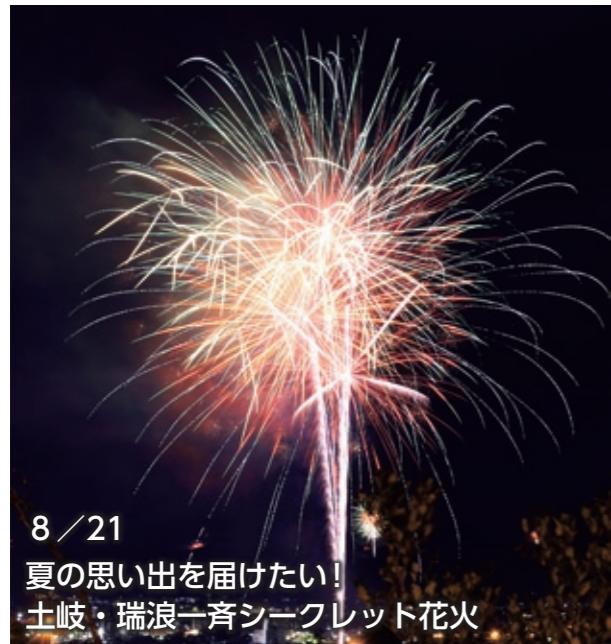
真夏の日差しの下、下石町にある土岐紅陵高校硬式野球部の部員16人が、同町に設立された戦没者慰霊碑のボランティア清掃を行いました。会員の高齢化で活動に苦勞していた遺族会が同校に声を掛けたことがきっかけで始まったもので、大山泰瑤さん(1年)は「ボランティアをすることで改めて戦没者のことを考えることができる」と落ち葉や枯れ枝を丁寧に取り除いていました。



8 / 13

### 駄知老人クラブ 寸劇で消費者トラブルを学ぶ

駄知老人クラブ(白寿会)が、ニセ電話詐欺や消費者トラブル被害を防止するための出前講座を受講しました。講座では消費生活相談員による寸劇があり、悪質な訪問販売が言葉巧みに契約をさせる手口や、一見お得な通信販売で気を付けるポイントが紹介されました。相談員によるとコロナ禍で消費者トラブルが増えているそうで、参加者は被害に遭わないため気を引き締めました。



8 / 21

### 夏の思い出を届けたい! 土岐・瑞浪一斉シークレット花火

感染拡大が続く新型コロナウイルスの影響で多くのイベントが中止になる中、人々に夏の思い出を届ける「シークレット花火」が打ち上げられました。花火は土岐市内8カ所と瑞浪市内10カ所で、両市の有志らが同時に打ち上げたもので、およそ3分間にわたり鮮やかな花火が咲き誇りました。



8 / 22

### 親子で楽しむ木工教室

物を作る・工夫する事の楽しさを体験してもらおうと、泉西公民館で木工教室が開催され、参加した小学生の親子30組がブックスタンドや踏み台などを作成しました。教室には全建総連土岐多治見総支部が協力。「大工さん」の手さばきに子どもから「すごい」と感嘆の声が上がりました。

8 / 2

### 人を支える活動を手伝いたい 東濃フロンティア高校の生徒会が相談会

東濃フロンティア高校の生徒会メンバー5人が、学校生活の悩みや不安を抱える中学生の相談を聞く「高校生による相談会」が市役所で初めて開催されました。オンライン形式の相談会では、中学生から「夏休み明けに学校に行けるか心配」と打ち明けられると、メンバーは丁寧に話を聞き、「相談すれば周りの人が力になってくれる」と自分たちの経験をもとにアドバイスしていました。



8 / 3

### 新任 ALT のアセナさん 市長へ着任のあいさつ

9月から ALT として市内の幼稚園、小・中学校で英語の指導を行うファントウィクス アセナ メガンさんが、市長を訪問しました。米国アリゾナ州出身のアセナさんは、アニメがきっかけで日本に興味を持ち、今回が4回目の来日です。以前留学した際に茶道を習い、お抹茶を点てることも。土岐市では英語を教えるとともに、陶芸にチャレンジすることを楽しみにしているそうです。



8 / 13

### 東京2020パラリンピック 聖火フェスティバル 採火式

東京2020パラリンピックを前に、聖火フェスティバルの採火式が織部の里公園で行われました。採火式では市内の学校に通う児童・生徒8人が、木の棒と板を使う「まいぎり式」で火おこしに挑戦。雨で湿度が高い中無事火が起こると、喜びと歓声が沸き上がりました。この採火は『土岐市・織部の火』と名付けられ、16日に岐阜市で開かれた集火式・出立式に届けられました。

